

井原市財政運営適正化計画の概要[R3～R8](普通会計)

(R3.11月作成)

【歳入】 (単位：百万円)

区 分	R3	R4	R5	R6	R7	R8
市税	4,141	4,480	4,522	4,424	4,445	4,445
地方譲与税・交付金等	1,397	1,272	1,272	1,273	1,273	1,273
地方交付税	7,550	7,652	7,488	7,816	8,014	8,058
分担金・負担金・寄附金	226	197	217	208	208	208
使用料・手数料	258	258	269	269	269	269
国・県支出金	5,181	3,503	3,575	3,554	3,433	3,421
財産収入	57	49	44	41	40	37
繰入金	1,429	1,961	1,312	975	1,049	522
繰越金	392	0	0	0	0	0
市債	4,518	2,378	1,861	2,222	2,629	1,617
諸収入	138	141	138	138	138	138
<b>合 計</b>	<b>25,287</b>	<b>21,891</b>	<b>20,698</b>	<b>20,920</b>	<b>21,498</b>	<b>19,988</b>

【歳出】 (単位：百万円)

区 分	R3	R4	R5	R6	R7	R8
人件費	3,444	3,419	3,395	3,371	3,348	3,325
扶助費	3,182	3,290	3,402	3,517	3,637	3,761
公債費	1,977	1,948	2,067	2,384	2,660	2,681
物件費	2,720	2,434	2,440	2,446	2,452	2,458
維持補修費	125	126	128	129	131	132
補助費等	5,608	4,398	4,391	5,335	5,952	4,277
普通建設事業費	5,306	3,165	2,594	1,454	1,037	1,092
災害復旧費	289	21	21	21	21	21
積立金	174	982	152	151	149	148
投資・出資金・貸付金	49	45	45	50	50	45
繰出金	2,413	2,063	2,063	2,062	2,061	2,048
<b>合 計</b>	<b>25,287</b>	<b>21,891</b>	<b>20,698</b>	<b>20,920</b>	<b>21,498</b>	<b>19,988</b>

参考指標 (単位：%、百万円)

項 目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
経常収支比率	90.8	89.4	89.7	90.6	91.4	91.5
実質公債費比率	9.6	9.8	10.4	11.4	12.7	13.7
将来負担比率	20.6	7.1	12.1	20.8	30.7	27.9
地方債残高	22,131	22,642	22,542	22,758	22,863	22,069
地方債発行額(臨時財政対策債除く)	3,714	2,007	1,241	1,602	2,009	997
基金残高	12,480	12,311	11,151	10,326	9,206	8,831

【歳入特記事項】

- R3 国・県支出金  
地方創生臨時交付金：523百万円、畜産クラスター補助金：355百万円、学校施設環境改善交付金：146百万円 等
- R4 産業団地特別会計繰入金：850百万円
- R5～R7 市税  
R5～：稲倉産業団地立地企業の操業開始による増収[第1期]42百万円(法人市民税5百万円、固定資産税31百万円)  
R6：固定資産税の評価替えの影響による減収△98百万円(R3評価額の減額割合△5.78%)  
R7～：稲倉産業団地立地企業の操業開始による増収[第2期]21百万円(固定資産税18百万円)
- 地方交付税(普通交付税)：公債費の増加の伴い増加

【歳出特記事項】

- 補助費等 西部衛生施設組合負担金  
R3：680百万円、R4：36百万円、R5：85百万円、R6：936百万円、R7：1,600百万円
- R4 積立金 産業団地特別会計繰入金分：850百万円

【共通特記事項】

- R3→R4 新型コロナウイルス感染症対策・緊急経済対策にかかる経費の減(ワクチン接種事業を除き皆減)

【計画期間中の主要事業】 (単位：千円)

年度	事業名	事業費	備考
R3 (R2繰越)	防災備蓄倉庫整備事業	59,348	
	道路新設改良事業	253,970	
	学校トイレ空間改善事業	460,600	
R3	地域情報通信基盤再構築事業	689,800	
	畜産クラスター補助事業	355,056	
	道路新設改良事業	213,669	
	排水ポンプ・水門整備事業	130,000	
	田中美術館新館建設事業	888,400	
	廃棄物処理施設整備費負担事業	679,700	補助費等
R4	地域情報通信基盤再構築事業	407,000	
	仁井山残土処理場整備事業	232,600	
	道路新設改良事業	479,350	
	美星公民館整備事業	357,480	
	田中美術館新館建設事業	612,052	
	産業団地特別会計繰入金	850,000	基金へ積立
	廃棄物処理施設整備費負担事業	35,600	補助費等

(単位：千円)

年度	事業名	事業費	備考
R5	地域情報通信基盤再構築事業	116,000	
	仁井山残土処理場整備事業	235,600	
	道路新設改良事業	626,800	
	学校施設長寿命化事業 外	400,000	
	廃棄物処理施設整備費負担事業	84,800	補助費等
R6	企業立地促進奨励事業	188,570	
	道路新設改良事業	307,700	
	排水ポンプ・水門整備事業	80,000	
	学校施設長寿命化事業 外	300,000	
	廃棄物処理施設整備費負担事業	935,900	補助費等
R7	企業立地促進奨励事業	58,500	
	道路新設改良事業	200,000	
	排水ポンプ・水門整備事業	80,000	
	学校施設長寿命化事業 外	200,000	
	廃棄物処理施設整備費負担事業	1,600,000	補助費等

※R8については、事業評価書で見込めないため計上していない

【今後の取組(目標)】

歳入確保

- [税収増] 企業誘致と並行し、地場産業の育成・支援を推進し、将来的な税収の確保を図る。
- [新たな財源の確保] クラウドファンディングや企業版ふるさと納税等の積極的な活用を図る。

歳出抑制

- [投資的経費の抑制] 公共施設等総合管理計画の基本方針に従い、財政収支等を見極めながら事業の選択・集中を図る。
- [事務事業の見直し] 継続事業も含めた経費全般のゼロベースでの見直しを行い、効率的な財政運営を図る。
- [歳出抑制・合理化] 予算での取組だけでなく、行政改革の取組を強力に推進し、歳出合理化を図る。